## 愛知県医師会治験審査会の記録 (概要)

開催日時	西暦 2014 年 7 月 18 日(金)14:3	5 ~ 16:48 開催場所	愛知県医師会館	804 会議室	
出席委員名	出席委員名 山本 纊子 (委員長)、佐藤 徹 (副委員長)、伊藤 猛男、太田 龍朗、山根 則夫、村元 博、加藤 あつこ 柿沼 敬一				
議題		主な議論の概要		審議結果	
<継続審査①> ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期日本人潰瘍性大腸炎患者を対象にゴリムマブ皮下投与による寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、多施設共同、プラセボ対照、二重盲検、Randomized withdrawal 試験		新たに得られた安全性情報およう意説明文書の改訂に基づき、あることの適否について審議した	き続き治験を継続す	承認	
<継続審査②-1> 塩野義製薬の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験 -二重盲検並行群間比較試験-		新たに得られた安全性情報およ 訂に基づき、引き続き治験を終 ついて審議した。		承認	
<継続審査②-2> 塩野義製薬の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験 -継続投与試験-		新たに得られた安全性情報およ 訂に基づき、引き続き治験を約 ついて審議した。		承認	
<継続審査③> 持田製薬株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象 とした MD-0901 第Ⅲ相試験		新たに得られた安全性情報に基を継続することの適否について		承認	
<継続審査④-1> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (2 施設からの審査依頼による)		新たに得られた安全性情報おより 更(1 施設のみ)に基づき、見 ることの適否について審議した	川き続き治験を継続す	承認 (2 施設)	

<継続審査④-2>	新たに得られた安全性情報および治験分担医師の変		
田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214	更(1 施設のみ)に基づき、引き続き治験を継続す	承認	
の継続長期投与試験	ることの適否について審議した。	(2 施設)	
(2 施設からの審査依頼による)		(乙 )地 (又 )	
<継続審査⑤-1>	予定される治験費用に関する資料の変更、被験者へ		
大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象と	の支払いに関する資料の変更(1 施設のみ)、同意説	_7,÷π	
した OPC-34712 の第Ⅱ/Ⅲ相試験	明文書の改訂 (1 施設のみ)、治験分担医師の変更 (1	承認	
(2 施設からの審査依頼による)	施設のみ)に基づき、引き続き治験を継続すること	(2 施設)	
	の適否について審議した。		
<継続審査⑤-2>	治験分担医師の変更(1 施設のみ)に基づき、引き		
大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象と	続き治験を継続することの適否について審議した。		
した OPC-34712 の第Ⅲ相試験		承認	
<継続審査⑥-1>	新たに得られた安全性情報および治験分担医師の変		
大日本住友製薬株式会社の依頼による双極 I 型障害患者	更、治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を		
   を対象としたルラシドンの第Ⅲ相試験	継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査⑥-2>	新たに得られた安全性情報および治験分担医師の変		
大日本住友製薬株式会社の依頼による双極I型障害患者	更、治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を		
を対象としたルラシドンの第Ⅲ相継続試験	継続することの適否について審議した。	承認	
<継続審査⑦-1>	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験		
大日本住友製薬株式会社の依頼による SM-13496 の双極	を継続することの適否について審議した。		
I 型障害の大うつ病エピソードの患者を対象としたラン		承認	
ダム化プラセボ対照二重盲検比較試験			
<継続審査⑦-2>	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験		
大日本住友製薬株式会社の依頼による SM-13496 の双極	を継続することの適否について審議した。		
I型障害患者を対象とした長期投与試験		承認	

	新たに得られた安全性情報 沿殿宝旛計画書叫紅*	
< 継続番鱼®> アステラス製薬株式会社の依頼による双極性障害患者の	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書別紙お	
	よび同意説明文書・同意説明文書補助資料の改訂、	承認 (3 施設)
大うつ病エピソードを対象とした FK949E の第Ⅱ/Ⅲ相試	治験分担医師の変更(1 施設のみ)に基づき、引き	
(0 # = 11 + 1	続き治験を継続することの適否について審議した。	
(3 施設からの審査依頼による)	*************************************	
<継続審査⑨>	新たに得られた安全性情報、治験協力者リストの変	
中外製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象と	更(1 施設のみ)に基づき、引き続き治験を継続す	承認
した RO4917838 の継続投与試験	ることの適否について審議した。	(2 施設)
(2 施設からの審査依頼による)		
 <継続審査⑩-1>	新たに得られた安全性情報、治験薬概要書 日本用追	
大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を	補の改訂、治験分担医師の変更 (1 施設のみ)、治験	
対象としたアリピプラゾールの第Ⅲ相試験	実施計画書別添資料の改訂(1 施設のみ)に基づき、	承認
(2 施設からの審査依頼による)	引き続き治験を継続することの適否について審議し	(2 施設)
	た。	
	新たに得られた安全性情報、治験薬概要書 日本用追	
大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を	補の改訂、治験分担医師の変更、治験実施計画書別	
対象としたアリピプラゾールの第Ⅲ相長期継続投与試験	添資料の改訂に基づき、引き続き治験を継続するこ	承認
	との適否について審議した。	
<継続審査⑪>	新たに得られた安全性情報および治験実施計画書添	
小野薬品工業株式会社の依頼によるアルツハイマー型認	付資料の改訂に基づき、引き続き治験を継続するこ	
知症患者を対象としたリバスチグミンパッチの第Ⅲ相試	との適否について審議した。	承認
験		
	新たに得られた安全性情報、治験分担医師および治	
マンセンファーマ株式会社の依頼による統合失調症患者	験実施体制の変更に基づき、引き続き治験を継続す	
を対象とした R092670 の第Ⅲ相試験	ることの適否について審議した。	承認
ENJAC OF HOUSE OF SAME HER VAN		>1 chg.
【報告事項】		
- · · · · · · · · -		
以下の治験について終了報告が行われた		
	実施医療機関の治験終了について報告がなされた。	
以下の治験について終了報告が行われた	実施医療機関の治験終了について報告がなされた。	

## 関連書式 I

<終了報告②>	実施医療機関の治験終了について報告がなされた。
小野薬品工業株式会社の依頼によるアルツハイマー型認	
知症患者を対象としたリバスチグミンパッチの第Ⅲ相試	
験	
【特記事項】	